



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後5:00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後5:00

2024年9月号ブリテン 第403号

会長 御園生 好子
副会長 小山 久恵
書記 大森 裕子
会計 大谷 博愛
直前会長 長津 徹
担当主事 鳩山 徹郎

2023-2024年度主題(Thema) IBC:台北ユニオン DBC:東広島・京都プリンス

Our Motto 国際標語 「共により良い世界を」
国際会長 シャナヴァスカーン 「立ち上がろうそして輝こう」 (インド)
アジア太平洋会長 ジョウン・ウォン 「大きなインパクトを起こそう」 (台湾)
東日本区理事 山田 公平 「ワイズの方向性を見極める」 (宇都宮)
あずさ部部長 ピーター・マウントフォード 「めあて望み」 (長野)
サンライズ会長 御園生 好子 「原点を見つめさらなる発展を」

8月納涼会報告

9月第一例会のお知らせ

江原修一

とき 9月11日(火) 17:00～
ところ 東京YMCA山手センター
かいひ 500円

◆プログラム

開会点鐘 会長
ワイズソング・ワイズの信条 一同
卓話『イスラエル・パレスチナの子供達のための平和の架け橋について』 卓話者 福島貴明(善光寺・玄証院住職)
協議・報告・連絡事項 会長・各担当者
にこにこ・一分間スピーチ 出席者全員
閉会点鐘 会長

9月以降の予告

9月28日(土) 第20回富士山例会
10月10日(木) 第一例会
10月19日(土) あずさ部部大会

9月のハッピーバースデー

9月18日 江原修一さん

8月例会出席者

11名
(出席率73%)

8月20日火曜日18時 毎年恒例の納涼会を池袋要町のインド料理の名店「ガーラ」で行いました。今回は例会兼納涼会です、当初御園生会長より9月28日の富士山例会等の出欠の確認、諸々の報告が有りました。引き続き乾杯で納涼会に移りました。最初にオードブルが出ました、かぼちゃの冷製スープ、生ハム乗せメロンなどが出て、次いで鳥のグリル、魚のコロッケ等がメインディッシュで、食事はスープカレーとナンが出ました。此の辺りでインド料理っぽくなって来ました。最後にデザートが出ました、中に入って居たのが梨かリンゴか判りませんでした。楽しくおしゃべりをして20時頃お開きに成りました。長津さん紹介の、この店は料理が美味しくて、とても良かったです。私はスープカレーとナンが気に入りました。お腹が一杯に成りました、御馳走様。気象庁の報道ではまだまだ暑さが続く様です。皆様方には熱中症等に注意して、精々のご自愛を心がけて頂きこの夏を乗り切りましょう。今回の出席者はサンライズのメンバーの他にビジター及び参遊会の方が参加して下さい計11名でした。楽しい会に成り、有難う御座いました。出席者：御園生会長、長津徹・絹子ご夫妻、小山さん、大谷さん、大森さん、菰渕さん、立田さん、正村さん(参遊会)、小原さん(たんぽぽ)、江原。

第 75 回ワイズメンズクラブ国際大会

長津徹

8月8日から11日までタイ・チェンマイで開催された国際大会に参加しました。前日7日の昼過ぎの便で成田から出発、仁川経由でチェンマイに深夜到着しホテルには日付変わって翌日チェックインとなりました。2017年のアジアエリア大会以来のチェンマイ訪問ですが、今回は申し込みが早かったので大会会場を併設しているエンブレスホテルです。忘れ物があってもすぐ取りに戻れて超便利。

3時間ほどの睡眠をとり朝6時半出発でゴルフ場へ、8組32名で“International mosquito cup”「蚊蜻蛉カップ」が行われました。ゴルフ場で昼食と表彰式の後、戻って大会会場へ、3時30分の大会開会式で4日間の国際大会がスタートしました。



1日目は開会式、同盟総主事による基調講演、IPIP（直前会長）晚餐会。

2日目はISG（国際書記）報告、YMI フェスティバルゲームズ（きつかった）、世界平和コンサート、区ミーティング、ファッションショー、etc. 盛り沢山のプログラムの後IP晚餐会。

3日目は午前中いっぱい8つのグループに分かれてのエクスカッションで、私は第二グループのモン族のコミュニティ訪問ツアー、標高1,100メートルで生活する少数民族の子供達と遊び、彼らの暮らしぶりを見てなおいかつ美味しいおやつをいただきました。夜はIPE（次期会長）晚餐会。タイ料理に飽きてきたのでゴルフで一緒に熱海クラブの面々と近くの焼き鳥屋に移動して健全な夜を過ごしました。

4日目も閉会式もそこそこにタクシーで評判のイタメシ屋へ、空港ピックアップの8時まで夜市でお土産ショッピングやパブでビールを飲んだり時間潰し。0時45分発の飛行機で成田にお昼前には到着しました。

今回は、1. キャディが美人だった 2. モン族の子供達が可愛かった 3. 昔の友達と会えた 4. 新しい人達と知り合えた etc. etc. あとアジアナ機内食のプルコギ丼が美味かった。

ロースター上参加者数は32カ国502名、うち日本からわずか52名、韓国152名でした。



第 75 回ワイズメンズクラブ国際大会

小山久恵

8月7日(水)、大会開始の前日に、仁川経由でチェンマイに飛びました。翌日は、11時からのバナセレモニーから出席することにして、マッサージに行きました。通りの両側にお店が並び、おねえさんが屯っています。どこがいかなどわからないので、初めのお店に入りました。

こき使った脚が揉みほぐされとてもいい気持ちです。1時間がいつの間にか過ぎていました。お客は私たちだけだったのに、その頃には満席となり、行列ができていたほどでした。お昼に入った中華のお店でも、私たちが口切りで、その後、ネームタグを付けた人々が続々と入って来ました。マッサージは、その後3日通いました。大会の方では、国際で活躍している人、活躍していた人がスピーチしたり、歌あり、ダンスありと工夫がこらされていました。ファッションショーや、ゲームは出席者が参加できて楽しかったです。色々な国の服は美しく、可愛く、珍しい物を見ることができました。ゲームは、幼稚園児の喜ぶような、ボウリング、輪投げ、ダーツ、棒搦み、山崩し等、大人たちが、童心に帰ってあそびました。

1日目の晚餐会は、スピーチや催し物が全部終わるまでお

預け状態で、お腹がペコペコになりました。この日は座席が決まっていたので、見知らぬ方々ともお知り合いになれたのですが、2日目、3日目は自由席だったため、お話しする機会がありませんでした。自国民同士があつまるとその国の言葉になるため、打ち解けにくくなります。エクスカーションは8つのグループに分かれ、それぞれ違う場所を訪れました。マーシャルが説明してくれなかったのが残念でした。

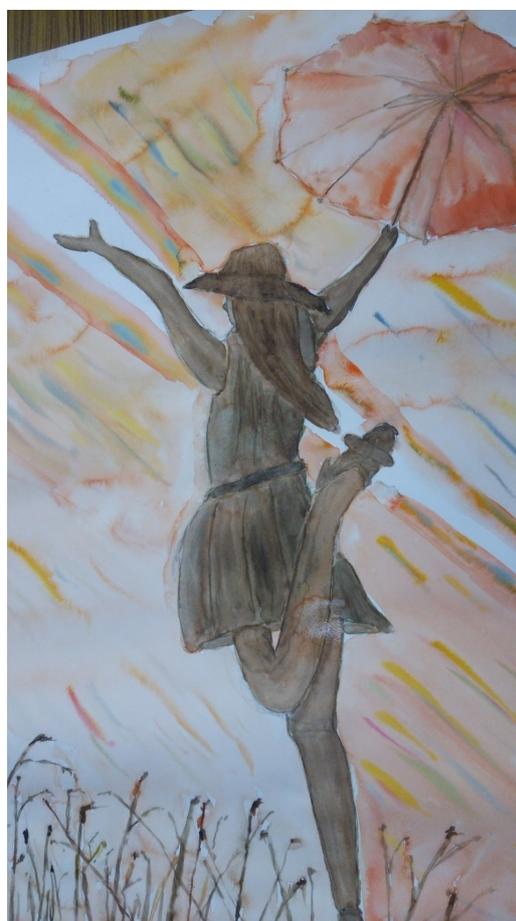
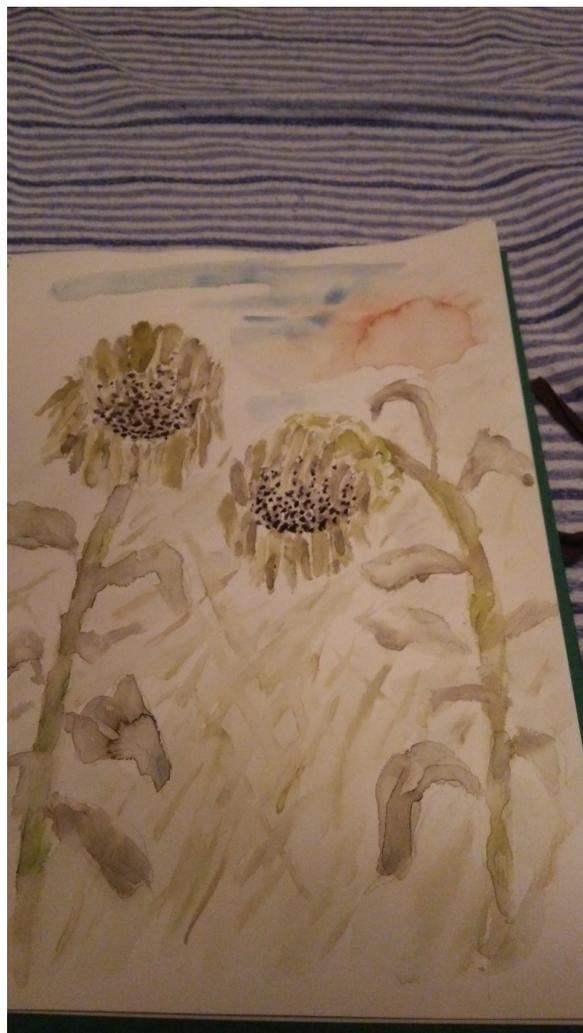
最終日は私たちは時間がなくて、昼食もそこそこに、首長族の村を訪れました。満月の水曜日に生まれた女の子だけが首長になるそうです。織物、手芸品を売って生活費にしているそうです。

今まで何回か国際大会に参加しましたが、今回はゆつたりと過ごすことができました。分科会をさぼったことお赦してください。

ひよこのつぶやき vol:257

立田 佳明

今回は立田佳明メン(新槐樹社会員、国立新美術館に於いて入選作他多数展示)による絵画としました。



山中湖センターだより

山中湖センター 鳩山徹郎

★サマーシーズンを無事に終了★

ご存じの通り酷暑となった今夏、山中湖センターには多くのゲストが訪れ、8月だけで約2500泊（延べ宿泊数）に上った。掃除や食事の手配、施設のメンテナンス、予約管理等の宿泊業務に加え、新設されたクラッキングやアーチェリー、PA等のプログラム指導もあり、山中湖センターの現地スタッフは多忙を極めた。その中で、大きなケガもなく無事にシーズンを終えられたことに心より感謝である。山中湖センターにお越しの際は、ぜひ労っていただければ幸いです。

★山中エンジョイキャンプ、今年も開催★

山中湖センター100周年プロジェクト「100人キャンプ招待プログラム」の山中エンジョイキャンプが今年も実施された。対象は財政的な困難を抱える世帯の小学生たち。今年は大変多くの申込をいただいたが、25名の定員で実施した。きっと彼らの記憶にいつまでも残るキャンプであったと思う。昨年に3プログラム、今年2プログラムを実施し、目的であった100人の招待を達成することが出来た。このプログラムの参加費は無料で、経費の全額を100周年募金から拠出した。募金へのご協力に改めて感謝申し上げます。

YMCA ニュース

山手センター 鳩山徹郎

★能登半島地震震災支援キャンプ★

全国のYMCAが協力し、能登半島地震の子どもたちを対象とした2つの「リフレッシュキャンプ」が国立立山青少年自然の家を会場に実施された。8月9日～12日の「能登立山キズナキャンプ」には小中学生28名が、また8月18日～20日の「能登立山フレンドシップキャンプ」には小学生13名が参加した。今後11月2日～4日には東京YMCA主催により、国立能登青少年交流センターにて、被災した子供たちを対象としたキャンプを実施する予定。

★東京YMCA野尻キャンプ「オメガ」修繕募金★

東京YMCA野尻キャンプが所有する、約100年の

歴史を有する貴重なヨット「オメガ」の修繕募金を開始した。船底防水加工作業の費用として、100万円を目標に9月末まで募金を受け付ける。オメガはグループの仲間と一緒に乗れる大きな船体のヨットで、キャンプに参加した子どもたちに親しまれている。

★ヒロシマ・ナガサキ 原子爆弾の記録★

8月1日～9日、東陽町コミュニティーセンターで、「ヒロシマ・ナガサキ 原子爆弾の記録」パネル展が開催された。写真パネルや被爆者の声など、原子爆弾に関する貴重な資料の展示を通して、平和といのちの尊さを考える機会となった。

編集後記

ブリテン9月号をお届けします。さしもの猛暑も少し峠を越えた感はありますが、残暑が厳しいとのこと、引き続き健康管理に注意したいものです。今年は異常気象が続きそうです。爽やかな秋を迎えられることをお祈りしましょう。今月はダリアの花をお楽しみください。



会費納入のお願い

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座: 6762355

○口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ